心に残るぬくもりのある広報誌

Palja

ぱ る じゃ

JA八戸

2020
2月号
No.131

特集

令和元年度 第２回支店運営委員会開催

伝えたいふるさと

馬肉料理
（五戸町など）

▲ 馬肉料理

古くから私たちの暮らしとともに歩んできた馬。農耕馬や馬車など農業や輸送など広い分野で利用してきました。かつて日本では馬肉はもちろん獣肉を食することは禁忌とされてきましたが、明治時代に肉食文化が浸透し、現在では肉料理が食卓に上るようになりました。馬肉は、牛や豚、鶏肉に比べ低カロリー、低脂肪、低コレステロール、高たんぱく質で鉄分を多く含みヘルシーな食べ物として注目されています。

青森県の馬肉の生産量は、全国でもトップクラス。古くから馬産地として知られる五戸町では、昭和20年代ごろから馬肉を食べることが徐々に浸透し、現在では一般的になっています。

馬肉が桜肉とも呼ばれるのは、諸説あります。馬肉が鮮やかな桜色しているという説、冬を過ごした馬に脂がつき、桜の咲くころが旬であるという説などが有力です。馬肉料理でポピュラーなのは馬肉鍋ではないでしょうか。鍋には馬肉のほか、ごぼう、ねぎ、キャベツ、糸こんにゃく、豆腐などを入れ、みそや酒などで味を調えます。

暦の上では春ですが、まだ寒い日が続きます。滋養強壮といわれる馬肉を食べ、元気に桜の季節を迎えたいものですね。

（写真提供：尾形精肉店　五戸町字博労町18－1）

今月のPaljaもくじ

伝えたいふるさと……2
　馬肉料理
キッズあぐり塾　～特別授業～……3
特集　令和元年度　第2回支店運営委員会開催
地域ふれあい活動（名川）……4
冬美活……6
令和元年度ながいも共進会開催……6
認知症サポーター育成講座……7
農政・女性セミナー開催……7
第38回青森県「ごはん・お米とわたし」
　作文・図画コンクール……8
活動リポート……9
トピックス……9
女性部冬期講習会……10
支店の店舗統合および移転のお知らせ……12
金融移動店舗車
　運行コース・営業時間変更のお知らせ……13
総務部組合員広報課移転について……13
自慢の○○……14
簡単クッキング……14
車両新価保障特約……15
「家の光の集い」のご案内……16
営農情報……17
きゅうり栽培のすすめ
　水稲種子の浸漬について
『苗箱まかせ』使用のポイント
JAカレンダー……20
「家の光」3月号のご紹介……20
青春きらり……21
輝けJAウーマン……21
理事会だより……21
JAのすがた……22
若い力……22
クロスワード……23
皆さまのお声……24
ローン相談会……24

No.131

キッズあぐり塾
～特別授業～

当ＪＡは1月11日、八戸営農センター（中央）でキッズあぐり塾を開講し、管内の児童とその保護者19人が参加しました。

（一社）家の光協会主催の「おむすびキッズコンテスト」において、キッズあぐり塾の早狩洸佑くんが出品した「肉・まきだれにぎり」が低学年の部で優良賞に選ばれました。「おむすびキッズコンテスト」は小学生を対象に、米を基軸とした和食文化継承の意義、米の消費拡大や地産地消の大切さに対する理解を促すことが目的。受賞を記念し、特別授業を開催しました。

早狩くんから作り方、おすすめのポイントの説明があり、実際に「肉・まきだれにぎり」を親子で調理しました。使用する肉は管内のブランド牛である田子牛と豚肉を使用。ご飯を俵型にし、スタミナ源たれに漬け込んだ肉を巻き、ホットプレートで焼きました。親子は完成した田子牛と豚肉で巻いたおにぎりを食べ比べ、「管内でこんなにおいしい牛肉が食べる事ができるんだ」「お肉がとろける」と舌鼓を打ちました。

受賞した早狩くんは総務部組合員広報課の中川原正紀課長から賞状を伝達されました。また、今までの活動を掲載した広報誌Ｐａｌ:ｊａを配付。子供たちは「自分が写っている」「田植えと収穫が楽しかったね」と友達と楽しそうに読んでいました。

特集

令和元年度 第2回支店運営委員会開催

JA八戸では、12月6日から12月25日にかけ、全13支店で支店運営委員会を開催しました。

支店運営委員会は、組合員の組織における結合の強化を図り、組合と組合員の親密感を深め、組合業務の円滑な運営を目指して開催しています。

今回、支店運営委員会で以下の6案件について検討しました。

①組合員アンケート調査中間結果について
②総代定数および選挙区の見直し（案）について
③各支店運営委員会での主な意見・要望について
④支店事業推進、行事等について
⑤営農、経済事業の報告事項について
⑥その他

委員会で出された意見・要望とそれらに対する回答をご紹介いたします。（一部抜粋）

組合員アンケート調査中間結果について

Q 国はどのようにJAを改革しろというのか。

A 組合員の所得向上に繋がること、期待されることを組合員の意見を取り入れながら行なっていくということです。

Q 准組合員がJA事業の利用を制限されることについての問いがあるが、どのような制限があるのか。

A JA八戸の組合員は正組合員7割・准組合員3割となっておりますが、都市型のJAでは割合が逆転している場合があります。そういったJAに対しての利用制限ということで考えられているようですが、現在は猶予期間である為、利用制限はされておらず、内容についても示されておりません。

総代定数および選挙区の見直し（案）について

Q 現在、正組合員戸数が10、195戸とのことだったが、これからどんどん組合員が減少しても総代定数は500人以上なのか。

A 農協法により総代の定数は500人以上と決められております。変更案では総代の定数を20戸に1名としておりますが、もし組合員がもっと減った場合は、JA八戸として20戸未満に総代1名とし総代500人を維持していきます。

支店事業推進、行事等について

Q 支店統合後、地域ふれあい活動はどうなるのか。また、予算はどうなるのか。

A 合同で開催するのか、地区ごとに開催するのかについては、お互いの支店運営委員会等で話し合いをして決めていただきたいと思います。地区ごとに開催する場合は、ふれあい活動の予算は地区ごとに10万円ずつ支出されます。

Q マイナス金利で地方とか農家が一番被害を受けている。新聞にも載っていたが、大手銀行は預けていても手数料をとるような方針になってきている。2年間使用しないと毎年1、200円とられ、残高が無くなれば解約になるそうだ。それだけ世の中が厳しくなっている。

A 口座管理手数料のことだと思いますが、今のところJAで実施する予定はありません。信用事業収益の

柱である貸出金利息については合併当初と比べると約2億円減少している状況にあります。

3Q 県外でキャッシュカードを利用したが、カードの利用について宣伝が足りないような感じがする。

3A 窓口ではＡＴＭ利用等についてお知らせしておりますが、今後さらに周知してまいります。また、利用に関して手数料がかかる場合もありますが、どこの金融機関でも取引ができます。さらにローソン・セブンイレブン等コンビニでも取引でき、時間帯によって手数料がかかる場合もありますので、今一度周知していくよう努めます。

営農、経済事業の報告事項について

1Q ながいも等のスチールコンテナが不足しており、生産者としては不安だ。特にごぼうの価格が安いからなのかＪＡに集まっている状況のようなので、そちらの方にもスチールコンテナを使用していて、コンテナが足りていない。

1A 今年度もスチールコンテナを計画外で１００基購入しましたが３～４日でなくなった状況です。返却地区の偏りがないようにします。それでも足りない場合は20kgコンテナを使用するしかないと考えております。

2Q 米の集荷率が１０３・９％となっているが、倉庫内を見ると半分しか利用していない。昔に比べ減反などで作付面積は減っているが、農協ではなく他業者へ出荷しているとよく聞く。このままだと精米機や倉庫が必要なくなると思う。農業離れが進んでいる中で、農協が手助けしてくれれば組合員も利用すると思う。また、業者は刈り取りから乾燥・精米、出荷販売まで行なっている。同じように立派な精米所を作れとは言わないが、農協にも手伝ってもらえればと思います。

2A 全国の農協でそういう試みを行なっておりますが、成功している農協は数少なく、人件費で精一杯という所がほとんどのようです。民間業者のように行うのは難しく、非常に厳しい状況だそうです。

3Q 花輪ポスターの件だが、農協に献花台はないのか。今は葬儀にはほとんど献花台だと思う。もしないなら取り扱ってもらいたい。

3A ＪＡ葬祭センターで取り扱っておりますのでご利用ください。

4Q 廃プラ回収を行わなくなると聞いたが、続けて欲しい。

4A 廃プラ回収は続けていく予定です。

その他

1Q 豊崎支店統廃合後に年金友の会の組織を残してもらいたい。また、購買の予約注文書を㈱ぱるじゃサービス本社に提出できるようにして欲しい。

1A 年金友の会については特に問題はございません。注文書に関しては地区の渉外担当を利用してください。また、ぱるじゃサービス本社に提出しても構いませんがお問い合わせは各グリーンセンターまでお願いいたします。

たくさんの意見・要望等に組合長はじめ役職員が回答し、理解を求めました。今後も皆様の意見をＪＡ運営に反映していきます。

地域ふれあい活動

温泉と食事で楽しく交流

名川支店は1月18日、八戸シーガルビューホテルで「JA八戸名川支店地域ふれあい活動in八戸シーガルビューホテル花と月の渚」を行い、22人が参加しました。

川守田敬地域ふれあい活動実行委員長は「3月に名川支店が南部支店と統合になります。今後も、皆さん力を合わせて頑張っていきましょう」と挨拶。

海を眺めながら入る温泉で癒され、汗を流したのちに行われた懇親会では、支店職員や参加者と親睦を深めながら、料理やお酒を楽しみました。

その後行なったビンゴ大会では、ホットプレートやマッサージ器などの豪華賞品が全員に当たり会場は大盛り上がりで幕を閉じました。

参加者は「職員や他の参加者とこの活動を通して交流することができ楽しかった。また、このような機会があったら参加したい」と感想を述べました。

冬美活

冬美活講座とは、ＪＡ八戸管内の女性を対象に、衣食住・健康・福祉・環境・文化・美容などの教養を高めると共に、新しいことへのチャレンジや新しい趣味の発見、癒しの時間づくりなどの目的で開催しています。

この講座は、令和元年12月から令和２年３月までの間に全５回予定しており、今回は第３回目の講座を開催しました。

第３回 かわいいフレグランス作り

当ＪＡは1月18日、八戸市のリフォームパレスDOLFINで冬美活講座を開講し、管内在住の女性15人が参加しました。

Sweet Sarahの井上麻里さんを講師に迎え、アロマハイストーン&ウエットティッシュデコレーションを行いました。アロマハイストーンは、自分の好きな香りのアロマを石膏に入れ、型に流し込んで作るインテリアグッズ。参加者は、ラベンダーや柑橘系の香りのするアロマを入れ、バラやクマの型にいれオリジナルのハイストーンを作りました。石膏が固まるまでの間に、ウエットティッシュデコレーションを行い、布やレースで飾りつけを行いました。

参加者は、「親子で楽しく、かわいいクマの形のアロマハイストーンを作ることができた」「ウエットティッシュケースを可愛く飾ることができた」と感想を述べました。

令和元年度ながいも共進会開催

青森県とJA全農あおもりは1月24日、東北町北農村環境改善センターで「令和元年度ながいも共進会」を開催し、県内のながいも生産者やJA職員など約120人が参加しました。

▲ 優良賞を受賞した佐々木さん

青森県では、ながいも産地日本一に向け「あおもりながいも産地力強化戦略」を展開し、その栽培技術の普及と青森県産ながいもの高品質・多収生産を推進する目的で共進会を開催しています。

県内5JAから出品され、大きさや形状など6項目で審査を行い、2Lの部で福地地区の佐々木耕二さんが優良賞を受賞し表彰を受けました。

また表彰式終了後に行った「令和元年度ながいも産地力強化戦略推進大会」では、「『ながいもの達人』の高品質多収技術のポイント」をテーマにパネルディスカッションが行われたほか、スマート農業に対する取組状況について発表が行われました。

認知症サポーター育成講座

当JAは1月23日、豊崎支店で認知症サポーター育成講座を開講し、役職員22人が参加しました。

この講座は、認知症の人や家族を見守る認知症サポーターを育成し、認知症について正しい知識を身につけ、窓口サービスの向上、地域貢献活動への一助等に役立てることを目的としています。

講師は医療法人財団青仁会介護老人保健施設南山苑の高成恵里さんのほか3人が務め、テキストや寸劇を用いて、認知症の症状や行動を説明。さらに、認知症を判断する簡易的なチェック方法として、「口角を上げたときよだれが垂れていないか」「両手を前にあげたとき均等に力が入っているか」「ろれつが回らないか」の3つの方法があると話しました。実際に、職員が実践し、班ごとにお互いの様子を確認。認知症になると記憶や日付の感覚、私生活に影響がでることなどを学びました。

寸劇では、窓口業務を例に挙げ、職員はどのような対応が適切か実演しました。参加した職員は講師に、「認知症の方に優しく接するには？」「話がかみ合わないときは？」など質問し、対応を確認しました。

講師は職員へ「皆さんは普段、地域の方に接する機会があると思います。その中で、何かおかしいなと思ったら、気軽に関係機関への連絡をお願いします」と呼びかけました。

農政・女性セミナー開催

当ＪＡは1月30日、女性のＪＡ運営参画目標の達成に向け、男女共同参画の推進をテーマに、農政・女性セミナーを開催しました。

八戸パークホテルで行われたセミナーは、農政対策委員、女性理事、女性総代、女性部支部役員合わせて44人が参加しました。山美喜正組合長が「当ＪＡでは、女性のＪＡ運営参画に関する基本方針を掲げ、正組合員・総代・理事の女性割合の増加を目指しています。現在ＪＡが取り組んでいる自己改革や地域活性化には女性の力は大変重要です。皆様にとって有意義なセミナーにしましょう」と挨拶しました。

講師には食料・農業・農村ジャーナリストの大金義昭氏を迎えました。大金先生は「地域住民の半分は女性です。女性が参画しないということは、５割の力を活用していないということです。男性、女性にはそれぞれ強みがあります。女性には爽やかな笑顔・コミュニケーション力・実行力・心優しい共感力が備わっています。女性に見放されたＪＡには未来はありません。男性の協力があってはじめて女性の参画が実現します。女性が進出しやすい環境づくりをＪＡ全体で考えていきましょう」と力説しました。

▲ ホワイトボードで説明を行う大金氏

▲ 講演に耳を傾ける参加者

昼食は、水越善一専務が生産、提供した野菜を使い、「揚げながいも・レーズン・芹の白和え」、「長ねぎのかき揚げ」などが入った松花堂弁当を堪能しました。

午後は「ＪＡ八戸男女共同参画今やるべきこと・今できること」をテーマにディスカッション。女性総代、女性部員がそれぞれの立場から参画について討論が繰り広げられました。参加者からは「一戸複数組合員制となっているので、まずは正組合員になって総代になろう」、「女性同士で一致協力し、参画しやすい土壌をつくっていきたい」などといった発言がありました。

▲ ディスカッションの様子

第38回 青森県「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール

県ＪＡ中央会と県内各ＪＡは青森県「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールを毎年開催しています。

▲ 青森県知事賞を受賞した松谷さん

これは県内の小中学生にお米やごはんの大切さを理解してもらうことを目的としています。

▲ 表彰を受ける及川さん

当ＪＡ管内から作文部門では水田を中心に農業に携わる父親と家族の団らん、お米の大切さを表現した「窓から見える水田」を応募した三条小学校五年松谷百恵さんが青森県知事賞に、図画部門では明治中学校二年生及川那月さんの「はい、お食べ」が青森県教育委員会教育長賞に輝きました。

▲ 及川さんの作品

活動リポート

女性部まべち支部　豆腐作り

まべち支部は１月21日、南部町立向小学校で豆腐作りを行い、３年生の児童10人が参加しました。

煮込んだ大豆をさらし布でこし、こした豆乳ににがりを加え、ざる豆腐を作りました。さらに、出来立てのおからを使い、ドーナツも作りました。児童は「初めて豆腐を作りましたが上手に作ることができました。甘くておいしかった」と感想を述べました。

高品質なりんご生産にむけて剪定講習会開催

▲ 講習に聞き入る生産者

りんご専門部は１月22日、三戸町の越後博志専門部長の圃場で剪定講習会を開き、管内の生産者や関係者34人が参加しました。

講師には弘前市のりんご生産者の三上博幸氏を迎え、「剪定は高品質なりんごの収穫、樹勢の確保、管理作業の省力化につながる重要な作業です。良い花芽を見分けて、樹冠内部まで日光が入るように行ってください」と見本樹に実演を交えながら講習をしました。

参加者は作業を間近で見守りながら時折質問するなどし、技術の習得に努めていました。

ながいもコンテストを開催

▲ ながいもの品質を見比べる生産者

ながいも専門部八戸支部は12月24日、八戸プラザホテルでながいもコンテストを開催し、生産者や関係者34人が参加しました。

コンテストに先立ち、同営農センター職員がながいもの生産が盛んな北海道視察や年子種子腐敗再現試験結果の報告をしました。

日頃の栽培管理技術を競うコンテストには部員が57本を出品しました。参加者全員がながいもの形状や品質を審査、投票を行った結果、グランプリに福地地区の佐々木利男さんが輝きました。

福地支店年金友の会 カラオケや踊りで交流を深める

▲ 挨拶をする深貝会長

福地支店年金友の会は１月18日、八戸市の新八温泉で年金友の会の集いを開催し、会員40人が参加しました。

一行は到着後、温泉でリフレッシュ。懇親会では深貝強美会長が「お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。寒さが続きますが、健康に気を付けて冬を乗り切りましょう」と挨拶しました。乾杯後、会員たちは料理やカラオケを楽しみながら交流を深めました。会の終盤には恒例となっている八幡馬を音楽に合わせて踊り、大盛況で締めくくりました。

ピーマン栽培を始めてみませんか

▲ 説明に耳を傾ける参加者

営農部指導課は12月25日、三戸営農センターでピーマンの新規作付説明会を開き、作付希望者16人が出席しました。

小笠原克則ＪＡ指導課長が、「ピーマンは他に比べ、栽培管理や収穫が比較的軽作業の作物です。ＪＡでは栽培講習会を定期的に行うので、安心して挑戦してください」と挨拶しました。

北向一寿ＪＡ指導員が圃場の条件、必要な資材や栽培のポイントなどを説明。「初めての方でも栽培しやすい品種もあるので、営農センター職員に気軽に相談してください」と呼びかけました。

水稲の適正管理を指導

▲ 適正な栽培管理を呼びかける川村主幹専門員

当ＪＡは１月７日から９日にかけ、各地域４ヵ所で冬期水稲講習会を開催しました。このうち、８日に旧グリーンセンターあぐりすで行われた講習会では33人が参加しました。

講師に県民局の川村陽一主幹専門員を迎え、育苗期から田植えまでの温度管理と水管理の注意点のほか、令和元年の生育、収量結果や病気の発生状況を説明しました。川村主幹専門員は「田植え日から逆算して栽培計画をしっかり立てましょう」と生産者にアドバイスしました。

加温や電照のタイミングを逃さずに

▲ 圃場観察をする生産者

カンパニュラ専門部は１月20日、生産者圃場でカンパニュラ講習会を行い、生産者や関係機関14人が参加しました。

講師は県民局の坂川雄亮主査が務め、摘心から収穫にかけての水管理や温度管理について説明しました。坂川主査は加温や電照のタイミング、病害虫に注意するよう呼びかけました。さらに、農業経営振興センターの佐々木達也氏がカンパニュラに関する研究を紹介。赤色LEDによって開花時期をずらす電照栽培技術調査を説明しました。

販売額１億円突破を目指そう栽培講習会と報告会開催

▲ 挨拶をする千沢支部長

花き部会まべち支部は１月22日、三戸町の住谷野で栽培講習会と報告会を開き、生産者や関係者など23人が出席しました。

栽培講習会では県民局の坂川雄亮主査が「お盆の出荷に合わせ、消灯時間を調整し草丈を確保しましょう」と話しました。

報告会では千沢正知支部長が「今年度の販売額は9,767万円でした。来年度は１億円突破しましょう」と挨拶しました。

市場関係者からは「当地の花きは、販売店から高評価を受けています。供給不足とならないよう安定出荷をお願いします」と述べました。

ゲノミック評価で有利販売を

▲ 説明に耳を傾ける生産者

畜産総合部会繁殖専門部は12月24日、田子町の池田ファームで田子町肉用牛振興会合同畜産講習会を開催し、生産者40人が参加しました。

講師は(地独)青森県産業技術センター畜産研究所の阿保洋一氏が務め、ゲノミック(遺伝子)評価の利用と和牛改良について講習を行いました。この評価を用いることで、飼養している牛とどんな牛を交配するといいのかの目安になることを説明。講師は「近親交配を避け、市場での有利販売に繋げるために、ゲノミック評価を活用していきましょう」と呼びかけました。

女性部冬期講習会

八戸広域支部市川地区

料理講習会

市川地区は1月14日、八戸市立市川公民館でAコープマーク品を使用した料理講習会を開催し、部員16人が参加しました。

講師に㈱Aコープ東北の職員2人が務め、旨だしパックを使ったローストチキンのほか4品を調理しました。部員は「出汁の味がしっかりでていて美味しくできている」と味を確かめていました。

五戸支部

防災手ぬぐい&防災講習会

五戸支部は1月18日、五戸町立公民館で冬期講習会を行い、部員37人が参加しました。

家の光9月号掲載のピンクと青の防災手ぬぐいで手提げ袋やポシェットを作りました。その後、五戸消防署の職員2人を講師に招き、災害緊急時の対応や備えを学びました。実際に新聞紙を使い、スリッパを作り、防災意識を部員同士で高めました。

五戸支部五戸地区

料理講習会

五戸地区は1月21日、五戸町立公民館でAコープマーク品の料理講習会を行い、部員20人が参加しました。

Aコープ東北の職員2人が講師を務め、おにぎりやホットックのほか3品を調理し、だしパックの活用方法を学びました。普段、作りなれない料理に苦戦しながら、部員同士声を掛け合っていました。部員は「出汁の味がしっかり効いたおにぎりで美味しかった」と話しました。

五戸支部新郷地区

だんご作り&がま口作り

新郷地区は1月28日、新郷支店の加工場で午前にだんご作り、午後に家の光1月号掲載のがま口作りを行い、部員27人が参加しました。

だんご作りではこしあんが入ったよもぎだんごや白だんごを作り舌鼓を打ちました。午後には、色とりどりの布でオリジナリティあふれるがま口を作り、「早速、お財布にして大事に使いたい」と感想を述べました。

田子支部

味噌作り

田子支部は1月28日、田子町立中央公民館で女性ゼミを行い、部員10人が参加しました。

講師に部員の山本さちさんが務め、米こうじ味噌の作り方を学びました。部員は煮込んだ大豆をつぶし、米や塩を加え、好みの硬さになるまで混ぜ合わせました。

また、大豆を煮こんでいる間に、すいとん粉で、だんごを作り、部員同士交流し楽しみました。

支店の店舗統合および移転のお知らせ

これまでご利用いただきました名川支店および南部支店（大向）は令和２年３月13日（金）をもちまして、業務が終了となります。令和２年３月16日（月）より南部支店（相内）へ新築移転となりますのでお知らせいたします。

店　舗　名：南部支店
住　　所：〒039-0106
青森県三戸郡南部町大字相内字上ノ平43-4
電 話 番 号：0179-23-8988
ＦＡＸ番号：0179-34-2750
※南部支店の住所・電話番号が移転のため変更となります。

金融移動店舗車運行コース・営業時間変更のお知らせ

ＪＡでは、お客様サービス向上を目的に、金融移動店舗車を運行しておりますが、支店統合等による再編に伴い、利便性向上のため、令和２年２月25日（火）から下記のとおり運行コースおよび営業時間を変更いたします。
お客様のご理解とご協力をお願いいたします。

運行コースおよび営業時間変更【令和２年２月25日（火）から】

曜日	運行コース および 営業時間	
月	旧是川取次店　10:00～11:30	旧 舘 取 次 店　13:00～14:30
火	旧 新 郷 支 店　10:00～11:30	旧西越ＡＴＭ　13:00～14:30
水	旧是川取次店　10:00～11:30	（車両整備等に備えて休業）
木	旧 豊 崎 支 店　9:30～11:00	旧猿辺ＡＴＭ　13:00～14:30
金	旧市川取次店　10:00～11:30	旧ｸﾞﾘｰﾝｾﾝﾀｰあぐりす　13:00～14:30

総務部組合員広報課移転について

総務部組合員広報課は１月20日から、上長本店に移転いたしました。
なお、住所・電話番号が変更となりますので、ご注意ください。

■総務部　組合員広報課
移転先住所：〒039-1101　青森県八戸市大字尻内町字内矢沢２番地５
TEL：0178-70-5668　FAX：0178-70-7716

自慢の○○

No.20

さき織り

類家（るいけ）　悦子（えつこ）さん（五戸町）

●作り始めたきっかけ

・友人に「農閑期の間にできるよ」と誘われて始めました。

●いつから？

・15年ぐらい続けています。

●おすすめポイント

・糸をかけるのが大変ですが、あじろ織りの織り方が大好きです。

●こだわり

・色の組み合わせを大事にしています。
木綿を使うようにし、自分の反物を再利用して作っています。

JA共済

事故で新車が大破してしまったとき
買い替えて新車にまた乗りたい！

そんなときは…

NEW

車両新価保障特約

車両新価保障特約は自動車事故によってお車が修理不能となるなど損害を受けた場合に、車両共済金額ではなく、新車価格相当額を保障します。

例えば ● 車両共済金額：170万円
新車価格相当額：300万円のご契約で事故があり、お車が修理不能となったとき

いままでは

車両保障から170万円を受け取れます。

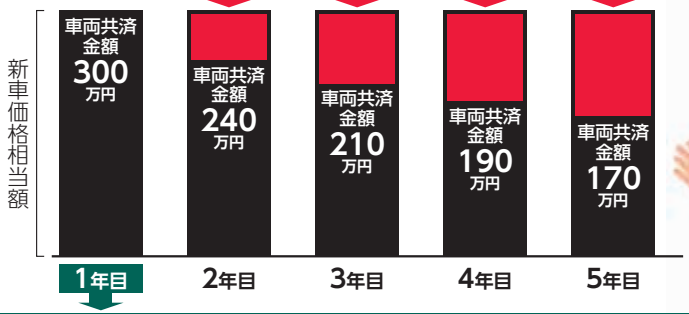
でも、同等クラスの新車へ買い替える場合、不足金額が…。

特約を付加していれば

300万円を受け取れます!!

同等クラスの
新車への
買い替えが
できます!!

保障のイメージ　車両新価保障特約で新車価格との差額を保障



特約をつけていて
良かった!!

ご契約のお車の車両共済金額と新車価格相当額に差がない場合、お車の損害が全損となった場合に保障される額は同額となりますが、車両新価保障特約ではお車に所定の著しい損傷が生じ修理費が新車価格相当額の50%以上となった場合も全損となるため、手厚い保障をうけることができます。

特約のポイント

①こんな時にお支払いします!

以下の所定の全損時にお支払いします。

●修理不能となった場合　●修理費が共済価額(注1)以上になった場合

●修理費が新車価格相当額の50%以上になった場合(注2)

(注1)ご契約のお車の価額として共済契約の締結時に協定した時価額をいいます。

(注2)ご契約のお車の内外装・外板部品以外の部分に著しい損傷が生じた場合に限ります。

特約を付加いただける条件

以下のいずれかを満たす場合など特約の付加には所定の条件があります。

●共済期間の末日が、ご契約のお車の初度登録(検査)の翌月から61か月以内であること

●共済価額が新車価格相当額の50%以上に相当する額であること

②臨時費用がパワーアップ

上記お支払例の場合にお支払いする臨時費用もパワーアップします。

いままで	特約を付加していれば
17万円(※1)	→ 30万円(※2)

(※1)車両保障の臨時費用は、ご契約のお車が所定の全損(注)となった場合に車両共済金額の10%(20万円限度)をお支払いします。

(注)車両保障における全損とは、お車が修理不能となった場合または修理費が共済価額以上の場合をいいます。

(※2)車両新価保障特約を適用して共済金をお支払いする場合は、車両保障の臨時費用の支払内容を新車価格相当額の10%(30万円を限度)に変更してお支払いします。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせはお近くの各支店LA又は、窓口までご相談ください。

JA共済ホームページアドレス https://www.ja-kyosai.or.jp

19481030286

家の光三誌愛読者の皆様へ

第７回 ＪＡ八戸『家の光の集い』のご案内

立春の候、読者の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

家の光三誌（家の光、ちゃぐりん、地上）につきましては毎々格別なるご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。さて購読者の方々へ日頃の感謝とＪＡ教育文化活動への理解を深めていただき元気な地域づくりのために、『家の光の集い』を開催いたします。何かとご多忙の折誠に恐縮ではございますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

ゲストコンサート サエラ

オリジナル曲のほか、歌謡曲、童謡、民謡からも名曲を披露。美しい歌と本物の歌唱力はもちろん、素朴な津軽弁のトークも魅力です。
音楽との素敵な時間を共に過ごしましょう。

Cá et Lá.サエラ：ボーカル菊地由利子（青森県鶴田町出身）
ピアノ高橋朋子（青森県五所川原市出身）

日　時 2020年3月11日（水）午後１時～

開催場所 八戸プラザアーバンホール 八戸市柏崎１丁目６-６

『家の光三誌』購読者 参加料無料！ ご来場者の方に記念品を進呈いたします！

『家の光』記事活用発表

女性部演芸発表

お楽しみ抽選会
抽選券は当日会場にてお渡しいたします！

- **お申込締切**：令和２年２月25日（火）まで
- **バス送迎**：各支店より会場までの送迎を予定しております。
  （バスご利用希望の方には後日各乗車時刻をお知らせいたします。）

お問い合わせ先：お近くの各支店窓口又は組合員広報課　TEL：0178-70-5668まで

JA八戸

3 March JAカレンダー

1 日	
2 月	●移動店舗車運行日（旧是川取次店・旧舘取次店）
3 火	●移動店舗車運行日（旧新郷支店・旧西越ＡＴＭ）
4 水	●移動店舗車運行日（旧是川取次店）
5 木	●ＪＡ八戸共済大樹の会（きざん八戸） ●移動店舗車運行日（旧豊崎支店・旧猿辺ＡＴＭ）
6 金	●野菜総合部会総代会（きざん八戸） ●移動店舗車運行日（旧市川取次店・旧ＧＣあぐりす）
7 土	
8 日	
9 月	●移動店舗車運行日（旧是川取次店・旧舘取次店）
10 火	●移動店舗車運行日（旧新郷支店・旧西越ＡＴＭ）
11 水	●移動店舗車運行日（旧是川取次店） ●令和元年度女性部通常総会（八戸プラザアーバンホール） ●家の光の集い（八戸プラザアーバンホール） ●新規加入組合員の集い（八戸プラザアーバンホール）
12 木	●農畜産物高額販売者優待旅行（ホテル羅賀荘） ●移動店舗車運行日（旧豊崎支店・旧猿辺ＡＴＭ）
13 金	●移動店舗車運行日（旧市川取次店・旧ＧＣあぐりす）
14 土	
15 日	●ローン相談会（下長支店２階ローンセンター）
16 月	●南部支店竣工式及びオープニングセレモニー ●移動店舗車運行日（旧是川取次店・旧舘取次店）
17 火	●移動店舗車運行日（旧新郷支店・旧西越ＡＴＭ）
18 水	●果樹総合部会生販検討会・総会（きざん八戸） ●移動店舗車運行日（旧是川取次店）
19 木	●移動店舗車運行日（旧豊崎支店・旧猿辺ＡＴＭ）
20 金	春分の日
21 土	
22 日	
23 月	●移動店舗車運行日（旧是川取次店・旧舘取次店）
24 火	●移動店舗車運行日（旧新郷支店・旧西越ＡＴＭ）
25 水	●農業青色申告会報告会（きざん八戸） ●移動店舗車運行日（旧是川取次店）
26 木	●移動店舗車運行日（旧豊崎支店・旧猿辺ＡＴＭ）
27 金	●移動店舗車運行日（旧市川取次店・旧ＧＣあぐりす）
28 土	
29 日	
30 月	●棚卸作業（各ＧＣ店舗休業） ●移動店舗車運行日（旧是川取次店・旧舘取次店）
31 火	●棚卸作業（各ＧＣ店舗休業） ●移動店舗車運行日（旧新郷支店・旧西越ＡＴＭ）

得する・役に立つ・元気が出る「家の光」３月号のご紹介

定価　629円（税込）
ご購読のお申し込みは各支店窓口までどうぞ!!

〈特集２〉あなたの知らない 豆腐のおいしい食べ方

ひと味違った豆腐料理をご紹介します。秋田県に伝わる、豆腐を使った焼き菓子「豆腐カステラ」をはじめ、少し手を加えるだけでびっくりの新触感の豆腐レシピ、電子レンジで作れる超簡単スピードおかず豆腐も！奴や鍋に飽きたら、ぜひ！

魅せるお直し ハニカムダーニング

ダーニングとは、イギリスの家庭に古くから伝わる衣類の修繕技術。今回は、なかでもかわいい「ハニカム」（ハチの巣）模様の修繕法をご紹介します。靴下や手袋、ズボンの刷り切れを目立たなくするのではなく、大胆に“魅せる”修繕に挑戦しませんか？

・〈特集１〉世界に広がる ニッポンの食
・〈特集３〉歩行時の痛み解消！ 岡山式 筋肉ほぐし術

理事会だより

定例理事会（1/29開催）

案　件

議案第１号　貸出金金利設定について
議案第２号　令和２年産米穀の出荷契約金単価設定および支払方法について
議案第３号　支店統合に伴う規程の一部変更について

報告事項

第　１　号　組合員の加入および脱退等について
第　２　号　青森県常例検査の結果について
第　３　号　内部監査について
第　４　号　災害対策資金貸出要項について
第　５　号　カード規定等および振込規定の一部改正について
第　６　号　資産査定事務要領の一部変更について
第　７　号　農産物検査組織規程に係る農産物検査員名簿の変更について
第　８　号　支店統合に伴う要領の一部変更について
第　９　号　ＬＡ実績拡大特別奨励要項の設定について
第　10　号　ＪＡ八戸女性大学実施要領およびＪＡ八戸女性大学運営委員会要領の廃止について
第　11　号　貸付条件変更について
第　12　号　コンプライアンス・プログラムおよび不祥事未然防止のための行動計画の取り組み状況について
第　13　号　不祥事未然防止にかかる自主検査の結果について
第　14　号　ヘルプラインの運営状況について
第　15　号　反社会的勢力等との取引排除および疑わしい取引にかかる対応状況について
第　16　号　情報セキュリティにかかる運用状況について
第　17　号　事務ミス等の発生状況について
第　18　号　余裕金運用状況について
第　19　号　貸出金残高上位先の概況および貸出残高の内訳について
第　20　号　理事に対する利益相反取引の状況について
第　21　号　金融移動店舗車運行コース・営業時間の変更について
第　22　号　支店運営委員会の開催報告について
第　23　号　人事異動について
第　24　号　第３四半期事業実績及び年度末見通しについて
第　25　号　㈱ぱるじゃサービス第３四半期事業実績及び年度末見通しについて
第　26　号　各部の業務報告について
第　27　号　常勤役員・参事の主要行事出席と行事予定について

ＪＡのすがた
令和２年１月末現在

組合員数	正　11,243人 准　4,522人 計　15,765人
役員	27人
職員（臨時含む）	343人
出資金	37.3億円（年度内変更無）
貯金	862億円
貸出金	267億円
長期共済保有高	3,915億円
購買品供給高	34.8億円（平成30年度）
販売品販売高	98.4億円（平成30年度）

青春さらり

田中（たなか）　翔子（しょうこ）さん（29）

お住まい：三戸町
お仕事：農　業

★趣　味
愛犬と散歩
★熱中していること
語学
★特　技
ヘアアレンジ
★好きな食べ物
りんご
★得意な料理
チヂミ
★理想のタイプ
きれいな人
★憧れの人
美人な人
★将来の夢
ドックランを作ること
★農業について
深くて難しいなと思います

田中（たなか）　菜々子（ななこ）さん（22）

お住まい：三戸町
お仕事：農　業

★趣　味
車、ドリフト
★熱中していること
車
★特　技
化粧
★好きな食べ物
鶏肉
★得意な料理
オムライス
★理想のタイプ
尊敬できる人
★憧れの人
BOOWY
★将来の夢
家にガレージを作る
★農業について
楽しい
★何かひとこと
好きなことで生きていく

輝けＪＡウーマン

森（もり）　咲（さき）　帆（ほ）さん（21歳）

所　属　南郷支店　共済窓口
出　身　八戸市
血液型　Ｏ型
星　座　いて座
出身校　青森県立八戸商業高等学校
ＪＡ歴　３年
趣　味　漫画を読む
好きな食べ物　しゃぶしゃぶ
ひとこと

南郷支店で共済窓口を担当して３年目になりました。窓口に来店される方や広報の配達時に、声をかけてもらったりして、とてもうれしく思います。

まだまだ勉強不足なところもあるので、これからも頑張っていきたいです。

今後ともよろしくお願いします。

若い力 vol.55

管内には元気と魅力あふれる若手農家さんがたくさんいます。未来の日本の農業を引っ張るその姿を紹介していきます。

農業に情熱をもって作業する角濱さんのお宅へお邪魔しました。

角濱さんは、高校卒業後専門学校へ進学。町外の会社に勤め、接客業や営業に従事していましたが、若いうちに就農するのが有利と考え、30歳の時に就農しました。

農業はりんごがメイン。「これから始まる剪定は長年の経験と知識が本当に必要。講習会や父親から聞くなどして勉強をしています。剪定も大切ですが、摘花、摘果もりんごの出来を左右します。実を着けさせすぎれば小玉になるし、木にも負担をかけてしまう。収穫と樹勢を考えながら作業しています」と話します。

仕事はやってみないとわからない。会社員時代に学んだことです。「今年の反省をし、来年はこうしてみようとチャレンジすることが大事。農業は天気や気温などいろいろ考えながら、創意工夫して作業することが難しくも面白い」と笑顔を見せます。「地域には農業に携わっている若い人が少なくてちょっとさびしい。でも、ベテランの生産者がなんでも教えてくれます。農業は大変だけどやりがいのある仕事。若手生産者が増えてくれれば農業がもっと盛り上がる」と真剣なまなざしで語ります。

「農業を始めて4年目なのでまだまだ。覚えることはいっぱいありますが、高品質で安全、安心な美味しい農産物を皆さんに届けたい」と目を輝かせていました。

角濱（かどはま） 匠（たくみ）さん（34歳）
五戸町浅水

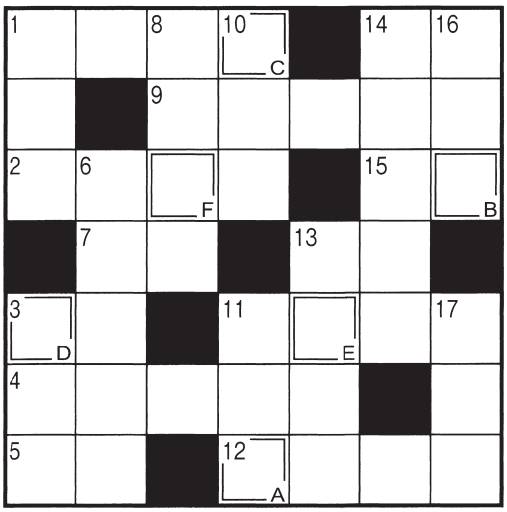
就農理由
祖父が農業の第一線から退いたのを機に

生産品目
りんご・なし・米

家族構成
祖父母・父母・弟

クロスワード ～頭の体操～

クロスワードを解いて、A→Fの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

1 成長すると鶏になります
3 太陽が東から昇る時分
6 車の方向指示器のこと
8 事故などを現場に居合わせて直接見ること
10 工業――。――社会。――政党
11 地震、雷、火事、――
13 真ちゅうやステンレス、はんだなどのこと
14 雑巾を用意して年度末の――をした
16 版画を刷るときに使います
17 旧暦3月の異称です

ヨコのカギ

1 ひな人形に供える角張った食べ物
2 守備の反対語
3 サンとゴの間
4 兵庫県の郷土料理。地元では卵焼きとも呼ばれます
5 A、B、C……と数えて11番目
7 走ると切れることも
9 京の着倒れ、大阪の――
11 白井義男は日本人初のボクシング世界――です
12 骨と骨とをつなぎます
13 白米を量るときに使う単位の一つ
14 父や母の姉妹です
15 ――して得取れ

（出題）ニコリ

皆さまのお声

いつも楽しく読んでいます。先月号の「自慢の○○」のさき織を見て懐かしく思いました。昔はこたつの上掛けなどでよく見かけたのですが、手法などが受け継がれ、形を変えて復活しているのは素晴らしいですね。

八戸市八幡（Kさん）

今年は雪が少なくて過ごしやすい日々ですが、暖かくなってからの水不足が心配です。春先に雪がどっと降るのかな。

八戸市南郷（Kさん）

昨年、孫に寒大根を入れた豚汁を食べさせたところ大好評でした。今年も食べさせようと思ったのですが、まだ店先に並んでいなくて残念でした。

南部町高瀬（Iさん）

町内の婦人部の新年会があり、初顔合わせをしました。今年も皆さんとともに活動してまいります。広報誌で紹介される料理を楽しみにしています。

八戸市売市（Kさん）

今年も野菜作りに挑戦をします。わからないことがあれば、八戸営農センター（中央）の職員に聞いています。とても親切に教えてくれるので、やる気が出ます。今年もよろしくお願いします。

八戸市小田（Kさん）

キッズあぐり塾かわいいですね。近所では子供たちの声をあまり聞くことが出来なくさみしく思っています。子供たちの写真を見ていたら自分の孫を思い出しました。

八戸市是川（Iさん）

先月号のイチゴサンタパンケーキが美味しそうだったので、子供と一緒に作ってみました。クリスマスではなかったけど、とても楽しかったですよ。

三戸町川守田（Mさん）

一月号の「若い力」で、無農薬栽培のりんごを作っている生産者の方が紹介されました。大変だと思いますが、頑張ってください。食べてみたいです。

八戸市上野（Sさん）

冬は太ってしまうので、甘いものを控えています。でもバレンタインデーの誘惑に誘惑されてしまいそうです。

南部町杉沢（Kさん）

二月三日は節分。皆さんは豆まきをして恵方巻を食べましたでしょうか。ひとり暮らしだとそういう行事を省略してしまいがちです。面倒だとか、忙しいとかと言い訳にせず、行うことで伝統が受け継がれていくんでしょうね。㊋

■職員のうごき

（　）内は旧所属

【退職】

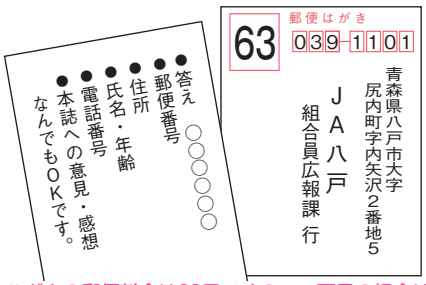
▽四戸　節雄（五戸営農センター）（令和2年1月17日付）

1月号の当選者

おめでとうございます

村上邦子様
佐藤しげ様
藤田良子様
和田京子様
久保田京子様
坂本由紀子様
豊川篤子様
田中宏明様
金田秀子様
大山純子様

クロスワードの答えはこちらへ



※ハガキの郵便料金は63円ですので、不足の場合はお手数でも切手を貼って投函していただきますようお願いいたします。

ハガキに「クロスワード」の答えを書いて、どしどしご応募ください。

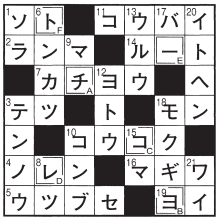
正解者の中から抽選でグリーンセンター・ＪＡ農産物直売所・㈱ぱるじゃサービス各給油所・Ａコープ店で使用できる商品券1,000円分を10名様に差し上げます。

ＪＡや本誌に対するご意見・ご感想もお待ちしております。

しめ切り
3月5日の消印まで有効。

※応募先の住所が変更となりましたので、ご応募の際はご注意ください。

※ご応募いただいた皆さまの個人情報は、「皆さまのお声」コーナーでのご紹介及び、クイズ当選者への賞品発送にのみ、使用させていただきます。



1月号のクロスワードの答え
ＡＢＣＤＥＦ
「チヨコレート」

農家組合員以外の方でも是非ご相談ください!!

ローン相談会

開催日
令和２年３月15日（日）
場所：ＪＡ八戸ローンセンター（下長支店２階）
時間：午前９時～正午

平日はお忙しいお客様と日曜日にご相談させていただきます。
ご予約のない方もお気軽にご来場くださいませ。
※毎月第３日曜日に開催しております。

ご来場の方に粗品プレゼント!

住宅ローン

©よりぞう

住宅の新築・増築・改築・宅地購入や、
他金融機関からのお借換えもＯＫ！
住宅の新築・購入に、最大5,000万円までご融資いたします。
親子リレー返済もご利用いただけます。

マイカー・教育ローン

自動車資金・教育資金に幅広く対応！

インターネットからもお申込みできます！

JAネットローン マイカーローン

JAネットローン 教育ローン

※仮審査結果については、後日メール等でご回答いたします。
なお、応諾の場合、後日、店頭にて正式申込および契約手続きが必要となります。

農業資金

農業資材、農機具購入等
農業に関する資金を応援します。

会場ご案内図

■ローン相談会のお問い合わせはお気軽にこちらまで

TEL.0178-20-1391

住所：八戸市大字河原木字河原木後10

『ＪＡとのお取引はこれから』というお客様もお気軽にどうぞ!!

八戸農業協同組合　〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字内矢沢２番地５　TEL.0178-70-7711 FAX.0178-70-7716
編集・発行／総務部 組合員広報課　TEL.0178-70-5668 FAX.0178-70-7716　発行日／令和２年２月15日
ホームページアドレス／http://www.ja-hachinohe.or.jp/　E-mail:kouhou@ja-hachinohe.or.jp

この広報紙は地産地消・輸送マイレージに配慮した植物油インキを使用しています。